

8-3-7 持続可能な社会構築検討WG

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の開催

委員会開催回数:9回

(企画委員会と同一日に開催)

(2) 委員会の活動経緯

当WG発足以来、建設コンサルタントの企業価値向上や長期的なリスクを踏まえた安定経営のためのビジネスの切り口からSDGsに関する活動を実施し、業界内外に向けた、“SDGsに関する提言”の発信、リーフレットの作成、SDGsプラットフォーム（地方創生SDGs官民連携プラットフォーム）への登録などを行った。

(3) 委員会の活動内容

「地球上の誰一人として取り残さない」を理念とするSDGs達成に取り組む上で、ジェンダー平等は他の全ての目標と不可分の関係である。現在は、性別に起因するジェンダー平等の観点からダイバーシティ（多様性）& インクルージョン（包括性）（=D&I）が着目され、更にはD&Iに「Equity（公平性）」を加えた一歩進んだ概念としてDE&I（ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン）が広がっている。将来的な人口減少による人材不足というリスクに対応し持続的な企業経営を達成するため、DE&Iの必要性、課題、取り組みなどに関する検討を開始した。

a) アンケートの実施

DE&Iの中でもとりわけ女性活躍の推進が企業価値向上の上で重要であるとの認識から女性活躍に関するWEBアンケート2件を実施した。

会員企業を対象としたアンケートでは、各企業における女性活躍に対する必要性、取り組み、課題などの実態を調査し134社から回答があった。また、建設コンサルタントに勤務する職員を対象としたアンケートでは、女性活躍に関する現状認識や必要性、管理職と

して働くことへの関心や希望などに関する意識調査を行い、2,079名から回答があった。

今後はアンケート結果の分析を行い、女性活躍の課題や推進のための方向性について検討を行う予定である。

b) ロールモデルインタビューの実施

女性活躍が進まない課題の一つとしてロールモデルの不在が認識されたことから、建設コンサルタントに勤務する女性職員を対象にインタビューを実施した。

対象者は広域コンサルタント3名、地域コンサルタント2名の20～40歳代の方とし、これまでのキャリアや仕事の価値観、働き方、女性活躍への意識などをお聞きした。インタビューの記事については現在取りまとめ中であり、今後公開を予定している。

c) 建設コンサルタント白書での発信

建設コンサルタント白書ではSDGsへの取り組みについて発信しており、令和7年度版では、DE&I並びに女性活躍の必要性を発信する。

2. 次年度の活動について

令和6年度に継続して、以下の活動を進める。

(1) ロールモデルインタビュー記事の発信

(2) アンケート結果の分析等を踏まえた「建設コンサルタントにおける女性活躍の提案」 取りまとめ

(持続可能な社会構築検討WG WG長

山本 誠二)